

事業所名: グループホームたけべ

作成日: 平成 28 年 3 月 8 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	季節の食材を使って、調理の楽しさを味わっていただく。また、料理の下ごしらえ等の役割を増やしていく。	少しでも調理に携わる事で、食事が楽しみなものになるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の能力に応じて、調理で出来ることを把握する。 ・安全・衛生面を考慮して、出来ることから職員と一緒に、少しでも調理に携わる。 ・年間行事予定の中に、ツワ剥き、梅干し作り、干し柿作り等を入れておく。 	12 ヶ月
2	26	日々の生活の中で把握できてきた「望む暮らし(どこでどのような役割や生きがい、楽しみ等を持って暮らしていきたいか等)」を、職員間で共有し、ケアプランに活かしていく。	「望む暮らし」を、1票に追記すると共に、その実現に向けた短期目標を具体化していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアチェック表の7項目の各項目ごとの「本人の訴えや希望」を聴き取り、それを基に1票に追記する。 ・具体的な短期目標を、実現可能な物から、まずは1つだけでも立案する。 	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月